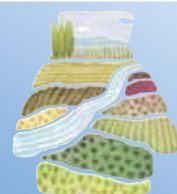


広報

メルヘン

No. **421**

の里 ● ● 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

平成29年 2月28日現在
()内は先月比

男……………450人(+2)
女……………502人(-1)
計……………952人(+1)
世帯数…387戸(+2)

・平成29年3月17日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629 ・富士印刷㈱印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

ひなまつり



Ⅱ主な記事Ⅱ

地域おこし協力隊報告会…2面
がいせん桜まつり実行委員会…3面
四季の写真コンテスト…4・5面
お元気ですか…6面
お知らせ…8面
社協だより…9面
学校だより…10面

健やかな成長を願って

自分で作った衣裳を着て
とてもステキな新庄保育所
のひなまつりです。



立ち上がろう
みんな主役のむらおこし

小さな村g7構成村の 丹波山村の視察受入れ

2月17日(金) から2日間、全国7地方で人口規模が最も小さい7つの自治体で組織する小さな村g7の構成村の一つである、山梨県丹波山村の視察を受入れました。当日は村議会議員の酒井氏、農事組合法人代表理事の青柳氏、総務企画課長の木下氏の3名が訪れました。

1日目は村役場で総務企画課長から村の説明を行った後、社会福祉協議会に移動して柴田事務局長から施設及び社協の活動について説明を行いました。続いて道の駅で売店及び餅加工に関しての見学を行いました。



つた後、コワーキングスペース「咲蔵家」を見学しました。

2日目は役場にて村長との対談の後、小学校体育館でのジュニアスポーツの活動見学を行いました。さらには地域団体の活動の視察としてSJC(新庄村成年団)が当日実施していたイベントの見学を行いました。

小さな村g7は平成28年度に初めて全体会であるサミットを開催し、小規模自治体の新たな取組として新聞・テレビ等で取上げられ、全国的に注目されています。平成29年度は福島県の檜枝岐村において5月26日(金)から3日間、第2回のサミットが開催される予定です。

(総務企画課 千葉)

地域おこし協力隊 研修会及び報告会開催

平成29年3月3日(金)・4日(土)の2日間、村外の協力隊卒業生を講師として迎えた合同研修会及び村の協力隊の活動報告会を開催しました。村内・村外から延べ140名が参加しました。

活動報告会では、始めに神石高原町協力隊卒業生の小笠原平氏と地域おこし隊サポートデスクの藤井裕也氏が協力隊の活動事例と協力隊の制度を説明しました。

次に村の協力隊が自身の活動の報告を行いました。



鈴木隊員は、新聞の発行による村内向けの情報発信やインターネットを使った村外向けの情報発信、ものづくりサロンでの活動、さらには映画を視聴した後に参加者同士で談話を行う「ちっちゃなキネマ談話室」の活動報告を行いました。上で対話の必要性を説明しました。

椿隊員は、林業に興味を持つきっかけとなった大学時代の課外活動や村に住んでから村民とともに活動した内容、さらには山・林業・狩猟・農業・大型特殊免許取得の上で

の除雪作業など今後の活動の方向性といつまでに技能を身に付けるかの目標を説明しました。

清川隊員は、源流農産物の会の取引先を挙げて集荷した野菜がどのように活用されているかを話し、自身が関わるようになった平成26年度から今年度までの売上増に関して説明しました。また、3年間の任期後も協力隊の卒業生かつ一人の村民として村の協力隊の支援を行いたいと述べました。

会の最後には、「あなたにとつて地域おこしとは」をテーマに、参加者を交えたワークショップを行いました。

これまで、協力隊自身が村民の皆様に活動を報告するという機会は設けておらず、今回が初めての試みでした。参加者からは、「村の協力隊がどういった活動をしているか知らなかったが、今回の報告会で活動内容や想いなど伝わった」などの感想が寄せられました。来年度も同様の活動報告会を行う予定です。引き続き、ご助言・ご指導のほどよろしく願います。

(総務企画課 千葉)

高齢者介護施設 検討会議

新庄村では村内で生活を送る高齢者の方が安心して住み続けることができるよう介護部局が集まり村にとって必要な施設やサービスについて話し合いを行っています。現在、介護度が重くなった方の多くの方が村外へ出ています。介護保険料を増やすことなく、介護度が重くなった方も村内で住み続けられるような施設やサービスについて今後も検討を重ねていきたいと考えています。

(住民福祉課 藤井)

春の交通安全県民運動

「交通ルール 守るあなたにありがとう」をスローガンに、平成29年春の交通安全県民運動が4月6日(木)から15日(土)までの10日間、県下一斉に行なわれます。運動の最重要目標は、「子どもと高齢者の事故防止」です。

重点目標は

①歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

②シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶
④スピードダウンの励行
⑤横断歩行者の保護

また、4月10日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。運転者はもちろん、村民すべての皆さんで、交通事故を起こさない、また交通事故に遭わないよう安全な行動を心がけましょう。

(総務企画課 法花)

協会けんぽ岡山支部の健康保険料率が変わります

協会けんぽは、中小企業等で働く従業員とその家族の皆様が加入する健康保険です。

平成29年3月分(4月納付分)から岡山支部の健康保険料率は10・15%に引き上げ、40歳から64歳までの方が対象となる介護保険料率は1・65%に引き上げられます。(任意継続被保険者の方は平成29年4月分から変更)問い合わせ

協会けんぽ岡山支部

☎086-803-5780

(<http://www.kyokaikenpo.or.jp/>)

がいせん桜まつり 実行委員会

4月16日(日)に開催します「がいせん桜まつり2017」の運営を担う実行委員会を3月1日(水)に立ち上げました。

この実行委員会は、「住民の皆様が主体性をもった実行委員会組織」として発足して7年目になり、桜まつりを通じて将来にわたって持続的な地域の活性化を図るため、地域住民の手によって楽しさあふれる桜まつり運営を行うことを目的とした委員会です。今回は昨年度の反省点や改善点を話し合い、新庄村のがいせん桜を観光客の方、住民の方に楽しんでもいただけるよう検討しました。

実行委員会では、一人でも多くの方と一緒に運営の輪を広げていきたいと考えています。運営にご協力していただける方は、組織図に書いています。近隣の役員、又は次の支援事務局までご連絡ください。

◆実行委員会支援事務局

産業建設課内

村内無料電話 3-2512

(桜まつり実行委員会)

がいせん桜まつり2017 実行委員会組織図



2016

新庄村の四季

写真コンテスト

○【グランプリ】

『春 宵』

(倉敷市) 横溝 正行



◆講評 夕闇が迫り、空と水面にかすかな明るみが残る頃。そのしっとりとした空気感と、人の暮らしが描き出す灯火の光をほどよいバランスでとらえた素敵な画面です。レンズの選択、絞りやシャッタースピードの設定など、ぬかりなく抑えておられますが、何より光を読み取る感性が作品に味わいを加えています。

○【特選】

『春の新庄宿』

(真庭市) 木浦 正夫

◆講評 今回、実のところ一番心魅せられた作品でした。場の設定が細部まで目配りの行き届いた品格を感じさせてくれます。そこにうつつのお二人が、また、うつつの柔らかな笑顔で配され、作品を完成させています。お見事。

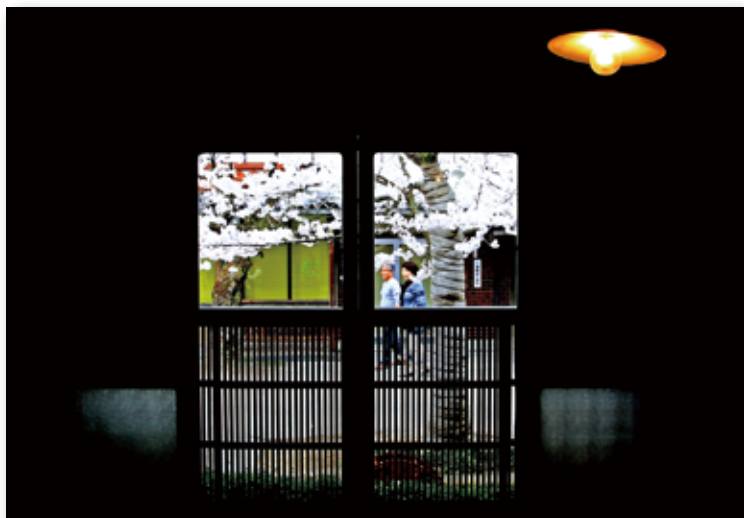
○【特選】

『陽光』

(新庄村) 柴田 定延

◆講評 ひまわりの「名所」のみごとな映像は様々な場で目にしますが、この作品はひまわりを全面に置きながら、むしろ「準主役」のような控え目のポジションを与えています。背後の村の中心部に自然に目が誘導されるような画面構成が新鮮です。

2月27日(月) 新庄村創生センターにおいて、平成28年度「新庄村の四季写真コンテスト」審査会を行いました。県内外より44点の応募があり、写真家森本二太郎先生、小倉村長、磯田議長等による厳正な審査が行われました。入賞作品については、写真にて紹介します。





◆入選『春が来た』

(真庭市) 和田 訓尚



◆講評 「晴れの国おかやま」にありながら新庄村は「一級」の雪国。この写真を見れば一目で納得。それが暗く、重いイメージでは無く、スッキリ晴れ上がった雪晴れの空の下でカラリと表現されているところが好印象を得た要因です。

○【特選】

『大雪のがいせん桜通り』

(新庄村) 西村 和仁

◆入選『爛漫』

(福山市) 瀧口 誠



◆入選

『真夏の静寂』

(新庄村) 津田 信行



◆入選

『ウバユリの咲く頃』

(新庄村) 池田 和子



◆入選

『深まる秋「土用ダム」』

(真庭市) 松浦志おり



◆入選

『厳冬の夜明け』

(新庄村) 岩佐 順弘

◇森本先生の総評

今回は、これまでにない新鮮な視点の作品が目立ち、気持ちよく審査を進めることが出来ました。当コンテストの性格上、どうしても審査する側は、新庄村をアピールする力のある作品に目を引かれがちになりますが、やはり写真ならではの表現性が確かに生きた作品も大切にしていきたいと思います。新庄村の質の高いアピールにはそれ也不可欠な要素だと思います。毎回感じるのですが、プリントの仕上げがしっかりしていたら、もっともっと魅力が増すのに、という残念な作品が少なくありません。

次回応募される方々には、自分のイメージが充分に生かされたプリントになるよう、意識していただけたら嬉しいです。

(産業建設課 竹本)

お元氣ですか？

『食用ラップ』

フィルムの活用

段々と温かくなり、お花見が待ち遠しくなってきましたね。今回は、お花見弁当にも大活躍の食用ラップフィルム（以下「ラップ」）の活用法を紹介します。

◎手まり寿司

ラップに具材をのせ、その上に酢飯をのせます。ラップの口を絞り、手まりの様に丸く形を整えれば完成です。さまざまな具材で作ることで、色鮮やかな手まり寿司ができます。

◎オムライス

ケチャップライスを作り、薄焼き卵で包み込むように、ラップで巻きます。量を少なめに作ることで黄色のかわいらしい一口オムライスができます。

◎おかず

ポテトサラダとレタスを包む一口サラダやかぼちゃの茶巾絞りなど、ラップを使っておかずを包むことで、1人分

に分けることができます。また、ラップで包んでいるため手で持つことができ、便利です。

◎味噌玉

味噌にカットわかめや油揚げなどの具材を加え、ラップにくるんで用意しておきます。保温ポットなどでお湯を持つていくと、その場で味噌汁が作れます。少し肌寒くてもお汁があると温まりますよね。お弁当は、しっかりと味を付けることで冷めても美味しく食べることが出来ます。薄味と組み合わせ、おかずを作ると更に美味しく感じます。腐りにくくするために、お酢や梅などを使いながら、火を通す物はしっかりと火を通して冷めてから詰めるように心がけましょう。

お弁当を外で食べるときは、手などがどうしても汚れやすくなってしまう。今回紹介したラップの活用法などを使つて、衛生的で美味しく楽しいお花見をしましょう。

（住民福祉課 大塚）

スマイルサロンで

人の笑、輪、和

毎月第1と第3水曜日に中町集会所で開催している「スマイルサロン」は、平成25年1月から開始し、100回の節目を迎えようとしています。鍛冶屋、梨瀬、野土路の地区サロンも含めると、250回を超え、延べ約3千人の方にご利用いただきました。参加される皆さんやスマイル倶楽部会員と、いつも笑いのある楽しい集まりの場を作ってきました。身体を動かすこと、頭や口を使うこと、大きな声で笑うこと等を通じて仲間づくりの機会ともなっています。今年の「午後の部サロン」



（冬季のみの開催）では、介護予防・日常生活支援総合事業を行っている社会福祉協議会や、新庄村の文化に興味を持つ地域おこし協力隊との協働で「ものづくり」に挑戦しています。身近にある材料を用いて制作するロケットストープやお箸が徐々に完成に近づいています。4月5日（水）には、これらのものを利用して、子どもさんを初め地域の皆さんと記念パーティを開催します。詳しくは文字放送でご案内します。

なお、スマイルサロンを運営するボランティア「スマイル倶楽部」では会員を随時募集しています。少しの時間、大きな力を提供していただ

ないでしょうか。

「いつも みんなスマイル！これからずっ」と心や身体も元氣！」

（住民福祉課

集落支援員 持永）

お詫びと訂正について

平成29年2月20日発行の第420号において、次の点に誤りがありました。

P3 真庭いきいき農林業者のつどい内、平元亨樹さんのお名前が平本亨樹さんとなっていました。

訂正いたしますとともにお詫び申し上げます。

（産業建設課 山田）

今月の俳句

点々と雪解雪の深き穴

肩重しみぞれの春の作業服

雨を乞う落とす術なし屋根の雪

寒雷の十軒の村驚かす

吹き荒れし深雪となりて村眠る

田中 寛一

宇田 弘通

小倉 泰子

湯浅 芳郎

大月 幸子



新庄村
Okayama Shinjo

日本で最も美しい村。
夜桜も満喫できる、
県下最後の桜まつりです。

LED
ライトアップ

4月13日・14日・15日
18:30~21:00

14日(金)・15日(土) 各日50名様
ぜんざい振る舞い

がいせん桜まつり

2017年 4月16日(日) 10:00~15:00

開花情報

- 新庄村がいせん桜まつり <https://www.facebook.com/gaisenzakura>
- ひめっこ <https://www.facebook.com/himekko.shinjo>
- 新庄村ホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp>

Vecchio
Bambino
2017

4月1日(土) 11:30~12:30
クラシックカーツーリング ベッキオ・バンビーノ2017

4月から
Facebookで
開花情報を更新!



新庄村
イメージキャラクター
「ひめっこ」

新庄村 蒜山ICから車で
約20分



お知らせ

《戸籍の動き》

平成29年2月受付分

出生届 おめでとございます

*平成29年2月23日

田中 大翔(秀樹・希望)

*平成29年2月23日

鈴木 紘成(一成・彩華)

死亡届 お悔み申し上げます

*平成29年2月10日

齋藤 正彦(満75歳)

*平成29年2月12日

畔高 義正(満96歳)

*平成29年2月15日

穴戸 淑子(満94歳)

*平成29年2月27日

岩佐 昌行(満74歳)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

年金相談

4月の年金相談日をお知らせします。

日時

4月13日(木)10時～15時半

4月27日(木)10時～15時半

1月期の交通事故・違反者発生状況

区 分		村 内		真庭市内	
		1月期	本年の累計	1月期	本年の累計
事 故	件 数	0	0件	12	12件
	死 者	0	0人	0	0人
	重 傷	0	0人	0	0人
	軽 傷	0	0人	17	17人

(総務企画課 法花)

3月の納税

国 保 税 (10期)
介護保険料 (10期)
後期高齢者保険料 (9期)
納期限 3月31日(金)

場所 真庭市役所久世本庁舎
※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先

津山事務所お客様相談室

TEL 0868-312365

年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。(住民福祉課)

犬の狂犬病予防

注射を行います

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬には登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

予防注射後は、注射済票の交付を受け、飼い犬の首輪等に付けるようにしましょう。

新庄村では、次のとおり平成29年度の狂犬病予防注射を実施します。最寄りの会場へお越しください。

なお、動物病院などで接種し、「注射済票」の交付を受けていない人は、「狂犬病予防注射済証」をお持ちのうえ、役場住民福祉課で必ず注射済票の交付を受けてください。

(住民福祉課 高岡)

月 日	時 間	場 所
4月10日(月)	13:30～14:00	カケ住宅 バス停留所前
	14:10～14:50	役場前
5月18日(木) (予備日)	13:30～14:00	役場前
注射手数料		3,050円
注射済票交付手数料		550円
登録料		3,000円

『クリーン作戦』の

お知らせ

美しい自然を守り、快適な環境づくりを推進するため、「美しいメルヘンの里づくりの日・一斉清掃活動(クリーン作戦)」を実施します。村民皆様多数のご参加をお願いいたします。

◆日時

4月2日(日)

午前8時から2時間程度

◆場所

村内集落周辺の道路や河川

◆内容

空き缶・ビン等不燃物・紙くず等可燃物の収集

◆収集場所

ふれあいセンター

北側駐車場

※小雨決行

※中止の場合は告知放送でお知らせします。

※空き缶・ビン・ペットボトルは洗って下さい。

※ゴミは分別して下さい

※家庭のごみは出さないで下さい。

※今回も収集用のごみ袋は配付しません。家庭にある紙袋等をご利用下さい。

(住民福祉課 高岡)

国税専門家採用試験のお知らせ

■受験資格

- ・昭和62年4月2日～平成8年4月1日生まれの者
- ・平成8年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
- ①大学を卒業した者及び平成30年3月までに大学を卒業する見込みの者
- ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

■受験受付期間

※インターネットの場合

平成29年3月31日(金)

午前9時～4月12日(月)

※郵送または持参の場合

平成29年3月31日(金)～4月3日(月)

■試験日程

・第1次試験(基礎能力試験、専門試験)

平成29年6月11日(日)

・第1次試験合格発表

平成29年7月4日(火)

・第2次試験(人物試験、身体検査)

平成29年7月12日(水)～7月19日(水)のうち指定された日時

■最終合格者発表日

平成29年8月23日(水)

■問い合わせ

広島国税局又は久世税務署
TEL 0867(42)0405

社協だより 理想の福祉を目指して

デイサービスの活動紹介

今季の積雪は例年よりも多く、新庄村では一晩で雪景色になりました。積雪が1mを超え、毎日の雪かきで肩や腕を痛めた方も多いのではないのでしょうか？

そこで、雪かき体操を紹介いたします。この体操は棒を使って、痛む腕を、痛くない腕の力でストレッチしていくものです。痛みを我慢して行うものではありませんので、痛くない範囲で行ってください。もちろん痛みのない人にも肩の運動になりますので行ってみてください。

雪かき体操

基本姿勢 棒を肩幅に持つ
(写真1)



①

①頭の上まで上げ下げ
(写真2)



②

②胸の前から左右
(写真3・4)



③



④

③痛い腕を下にして背中の後ろで上げ下げ
(写真5・6)



⑤

④棒を腰の後ろに持ち肘を伸ばしたまま腰から棒を離す
(写真7)。



⑦

老人クラブ連合会の活動

暖かな春の訪れです。道ばたの草花、鳥のさえずり、川のせせらぎ・・・自然に恵まれた新庄の春を探しながら、お散歩などいかがでしょうか？

2月の活動状況

8日 鳳寿のつどい
(戸島公民館／12名)
16～17日
岡山県市町村老連正副
会長会議

20日 新庄村老連会長・副会長・女性部長合同会議
(瀬戸内市／1名)
(17名)

合同会議

2月20日に合同会議を開催し、年度末から年度初めにかけての事務処理について説明を行いました。

今年度は全クラブ役員改選となります。老人クラブ活動にご理解頂き、スムーズな交代ができますよう、ご協力をよろしくお願い致します。

4月の予定(実施日未定)

平成28年度監査
平成29年度第1回女性部会
平成29年度第1回役員会

社協理事会開催

2月23日に第4回理事会を開催致しました。

社会福祉法改正及び定款の変更認可に伴い、諸規定の制定及び一部改正等4月1日施行に向けて慎重に審議して頂き、可決承認して頂きました。
3月28日には、第5回理事会・第4回評議員会を開催し、新年度の事業計画案・予算案等を審議して頂く予定です。

【ご寄附】

2月1日～2月28日
新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄附をいただきました。

◆香典返し

竹本英利様 畔高直紀様
八藤重雄様 穴戸勝利様
厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

村内無料電話

3-3106

中学校だより

私の主張発表会 ～200名の観衆の前で～

2月7日(火)に北房文化センターで第34回中学生による「私の主張発表会」が開催され、本校からは1年生の金盛智加さんと、2年生の小倉美咲さんが代表として出場しました。

金盛さんは、偶然目撃したポイ捨て行為に愕然としたことから、ふるさとを汚す行為に憤りを感じ、そのような行為がなくなるように提案をしました。また、新庄村をきれいなまま受け継ぐ思いから、自らの決意も表明しました。

小倉さんは、4月から総合的な学習の時間に取組んだ「ふるさと新庄学」で、ふるさとを活性化するために考えたことを、さまざまな視点で発表しました。「私は新庄村が大好きです。」という最後の一文は、とりわけ印象深いものでした。

二人とも新庄中学校の代表として堂々と発表することができました。なお、小倉さんは優秀賞を受賞し、8月に岡山市で開催される、中学生による「少年の主張県大会」への参加候補の一人に選ばれています。

(新庄中学校 穂山)



小学校だより

大変お世話になりました ～ボランティア交流会～

新庄小学校では、生活科や社会科・総合的な学習の時間等を使って、「ふるさと学習」を行っています。また、スキーや登山・読み聞かせ・バスの運転・登下校の安全等など、今年度も、いろいろな場面で多くの方のお世話になり、充実した学習を行うことができました。

そういった方々へ感謝の気持ちを込めて、2月28日、児童会が「ボランティア交流会」を行いました。4回目となった今年は、18名の学校支援ボランティアや関係者の方々のご参加をいただきました。

会では、まず、低・中・高学年ごとに、今年度お世話になった学習活動を模造紙やプロジェクターを使って発表しました。季節探しやヒメノモチ作り・郷土の歴史や伝統・産業や自然に関する学習・毛無山登山やスキー学習・読み聞かせや通学のお世話等、本当に多くのお世話になりました。

その後、一緒に昔遊びを楽しんだり、歌を聴いていただいたり、ヒメノモチの米粉で作ったクッキーをプレゼントとしてお渡ししたりして、楽しい時間を過ごしました。

来年度も、今年度以上にお力を貸していただくことがあると思いますが、ふるさと新庄を愛し、誇りに思う子どもたちが育つことを願って、今後ともよろしくお願いいたします。

(新庄小学校 畦崎)



ジュニアスポーツクラブ 第6回真庭市親睦まにわ合戦

2月26日(日)、真庭市白梅総合体育館にて開催されたまにわ合戦に、新庄村ジュニアスポーツクラブ員8名が参加しました。

まにわ合戦は、真庭発祥のニュースポーツで、室内版雪合戦の要領で、球に当たらないように相手の旗を奪ったチームが勝つ競技です。

この競技に初めて参加するクラブ員も多く、なかなか攻めることが出来ずにいましたが、一瞬のスキをついて相手コートまで走り、旗を取ったセットもありました。対戦した野球部チームの速い球にも恐れることなく、楽しくプレーすることが出来ました。

保護者の皆様には送り迎え等大変お世話になり

ました。

新庄村ジュニアスポーツクラブでは、通常練習のサッカー、ソフトバレー以外にも様々な競技に参加しています。来年度もスポーツを楽しみながら、様々なことを学んで欲しいと思います。引き続き、新規クラブ員を募集しておりますので、興味のある方は入部をご検討ください。

(教育委員会 平中)

